

【技術分野の目標】 ※今年度は、全学年「学年末テスト」のみ取りやめます。

- (1) 材料、加工、生物育成、エネルギー変換、情報の技術についての知識・技能を身に付け、技術と社会、環境との関わりについて理解する。
- (2) 生活や社会の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う。
- (3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

1年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	学年計35h
	ガイダンス ・技術の役割 ・技術と環境		材料と加工の技術による問題解決① ・材料や加工の特性等の原理・法則 ・材料の製造、加工方法等の仕組み ・技術に込められた問題解決の工夫		夏休み	材料と加工の技術による問題解決② ・問題の発見と課題の設定 ・設計の具体化、製図、製作、検査、点検 ・製作や過程の評価、改善・修正		社会の発展と材料と加工の技術 ・技術の概念の理解 ・技術の評価、選択、管理・運用		冬休み	生活や社会を支える情報の技術 ・情報の表現、記録、計算、通信の特性等の原理・法則 ・情報モラルの必要性		
2年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	学年計35h
	ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題解決 ・情報通信ネットワークの構成、情報のデジタル化や処理の自動化 ・システム化、情報セキュリティ等に関わる基礎的な仕組み ・プログラムの制作、動作の確認、制作や過程の評価、改善・修正		夏休み	収量増加を目指したダイコン袋栽培 ・育成する生物の成長、生態や特性等の原理・法則 ・育成環境の調節方法等の基礎的な技術の仕組み ・栽培、検査、過程の評価、改善・修正				冬休み	計測・制御のプログラミングによる問題解決 ・計測、制御システムの仕組み、情報処理の具体化の手順 ・プログラムの制作、動作の確認、デバッグ等 ・制作や過程の評価、改善・修正				
3年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	学年計17.5h
	生活や社会を支えるエネルギー変換の技術 ・電気、運動、熱の特性等の原理・法則 ・エネルギー変換や伝達等に関わる基礎的な技術の仕組み ・保守点検の必要性、技術に込められた問題解決の工夫		夏休み	エネルギー変換の技術による問題解決 ・電気回路、力学的機構等の構想 ・問題の発見、課題の設定、設計の具体化、製作・実装・点検・調整 ・製作や過程の評価、改善・修正				冬休み	3年間のまとめ ・統合的な問題解決 ・技術分野の学習のまとめ ・卒業制作				

<p><b>○授業について</b> ①毎時間、教科書とタブレット端末(充電されたもの)を持参しましょう。 ②プリントを配布します。ファイルは配布しませんので、自己管理しましょう。プリントは提出を求めることがあります。</p> <p><b>○生徒のみなさんに</b> ・持続可能な社会、地球にしていけるために、常に環境に配慮したものづくりや買い物心がけましょう。</p>	<p><b>○家庭学習について</b> ・評価・評定材料は定期テストだけではありませんが、定期テストの取り組みや得点は大きく反映されます。9教科のテストが行われる「期末テスト」の際には、他教科とのバランスを考え、早めのテスト勉強に取り組むよう心がけましょう。</p> <p><b>○試験前の取り組みについて</b> ①試験前は、授業プリントと教科書を中心に学習を進めましょう。 ②テスト問題は記号選択問題を中心として記述問題もあります。記号選択問題では選択肢が一見複雑ですが、授業内容を整理しておけばすぐに選択可能なものばかりです。しっかりと準備をしましょう。</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	知識及び技能	思考力、判断力、表現力	学びに向かう力、人間性
評価観点	生活と、「材料や加工の技術」、「生物育成の技術」、「エネルギー変換の技術」、「情報の技術」の関わりについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けているかどうか。	生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けているかどうか。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向け、課題解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造しようとしているか。うまくいかないことに対してどのように発言し、話し合い、作業しているか。粘り強く取り組んでいるか。
評価資料	・定期テスト ・授業観察 ・製作品、制作品 ・調べ学習レポート	・定期テスト ・授業観察 ・製作品、制作品 ・各種レポート (※作物生育状況ではない) ・工程表、設計図等	・授業観察 ・振り返りカード等 ・各種レポート ・ワークシートの記述内容の変化等
上記の評価資料一覧は年間を通じてのもので、題材ごとに多少異なりますが、授業で説明します。評定は、技術・家庭科を合わせて算出します。			